

平成 24 年就業構造基本調査《香川県・要約》

●就業構造基本調査とは

就業構造基本調査とは、就業・不就業の実態を種々の観点から捉え、わが国の就業構造を全国だけでなく、地域別にも明らかにし、国や都道府県における雇用政策、経済政策などの各種行政施策立案の基礎資料を得ることや学術研究のための利用に資することなどを目的に、昭和 31 年（1956 年）の第 1 回調査以来ほぼ 3 年ごとに、57 年（1982 年）以降は 5 年ごとに実施している。

平成 24 年就業構造基本調査は、全国の世帯から無作為に選定した約 47 万世帯の 15 歳以上の世帯員約 100 万人を対象に、平成 24 年 10 月 1 日現在で実施した。

本県では約 9,800 世帯、約 18,000 人を対象に実施した。

1 15 歳以上人口の就業状態

○ 有業者は 48 万 9 千人で 5 年前に比べ約 1 万 7 千人の減少、無業者は約 36 万 8 千人で約 8 千人の増加

○ 有業者は男性が約 1 万 2 千人の減少、女性が約 5 千人の減少、無業者は男性が約 1 万人の増加、女性が約 3 千人の減少

香川県及び全国の男女別就業状態

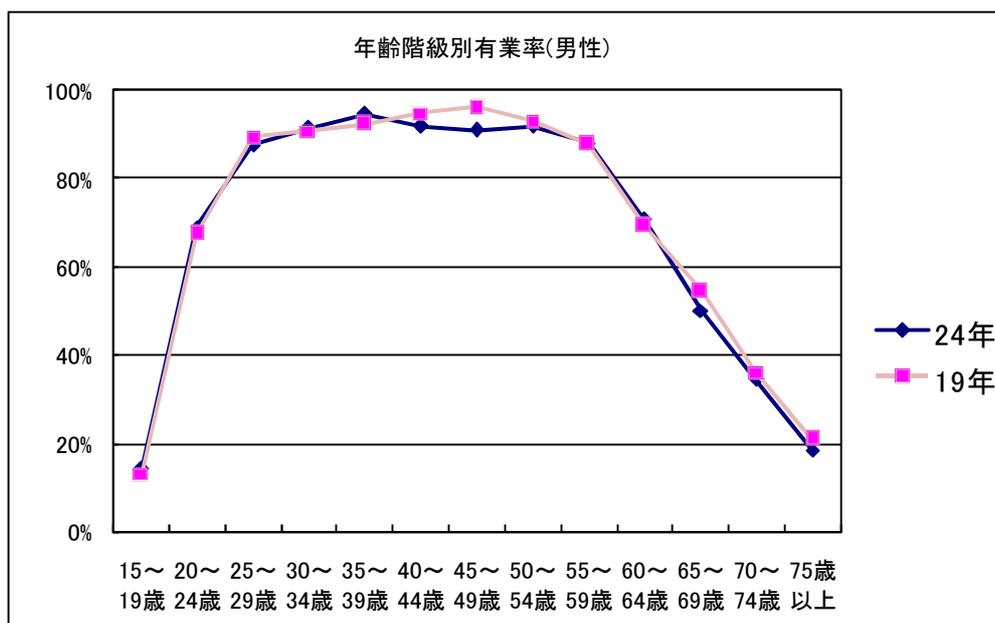
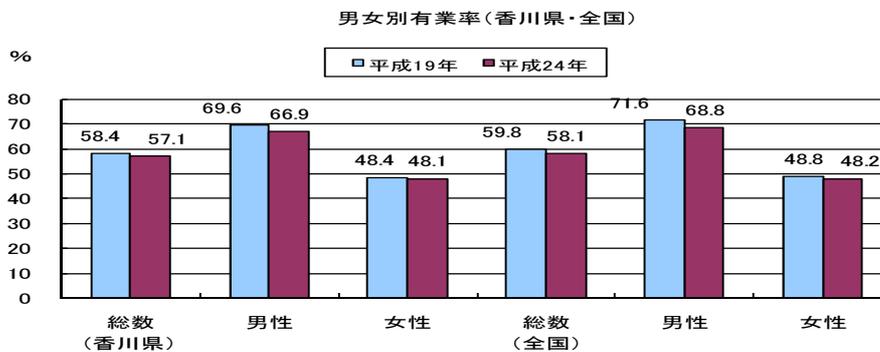
(人)

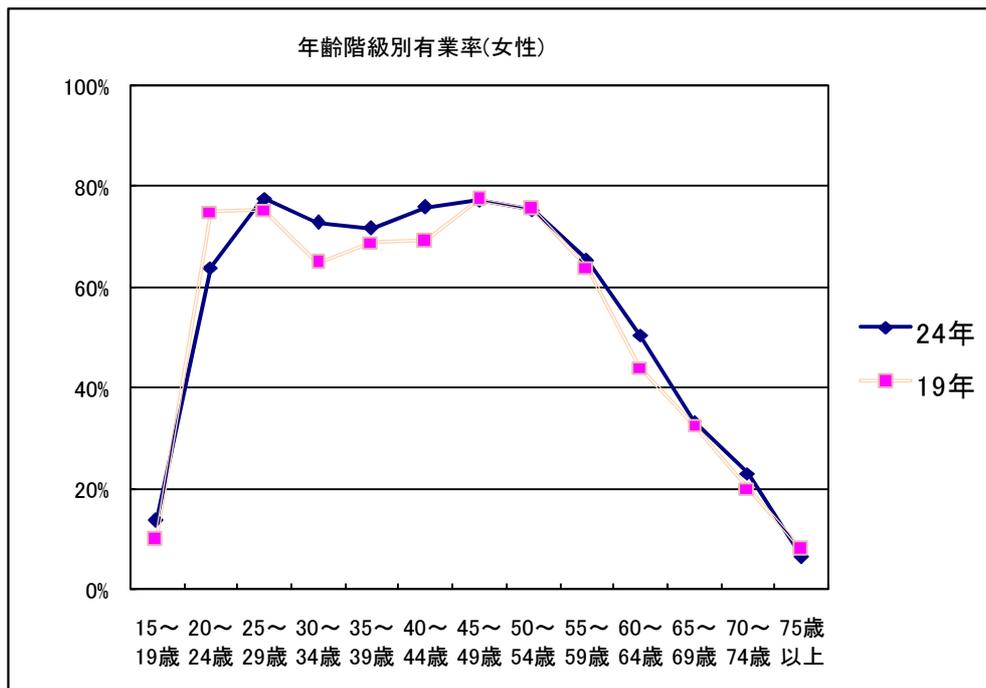
香川県	平成24年			平成19年(前回調査)			増減(増減率)		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
総数	857,000	408,700	448,300	866,600	410,600	456,000	△ 9,600 (△1.1%)	△ 1,900 (△0.5%)	△ 7,700 (△1.7%)
有業者	489,100	273,500	215,600	506,300	285,800	220,500	△ 17,200 (△3.4%)	△ 12,300 (△4.3%)	△ 4,900 (△2.2%)
無業者	367,900	135,100	232,800	360,300	124,900	235,500	7,600 (2.1%)	10,200 (8.2%)	△ 2,700 (△1.1%)
全国 (参考)	平成24年			平成19年(前回調査)			増減(増減率)		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
総数	110,815,100	53,413,200	57,401,900	110,301,500	53,282,500	57,018,900	513,600 (0.5%)	130,700 (0.2%)	383,000 (0.7%)
有業者	64,420,700	36,744,500	27,676,200	65,977,500	38,174,800	27,802,700	△ 1,556,800 (△2.4%)	△ 1,430,300 (△3.7%)	△ 126,500 (△0.5%)
無業者	46,394,400	16,668,700	29,725,700	44,324,000	15,107,800	29,218,200	2,070,400 (4.7%)	1,560,900 (10.3%)	507,500 (1.7%)

2 有業者

(1) 有業率

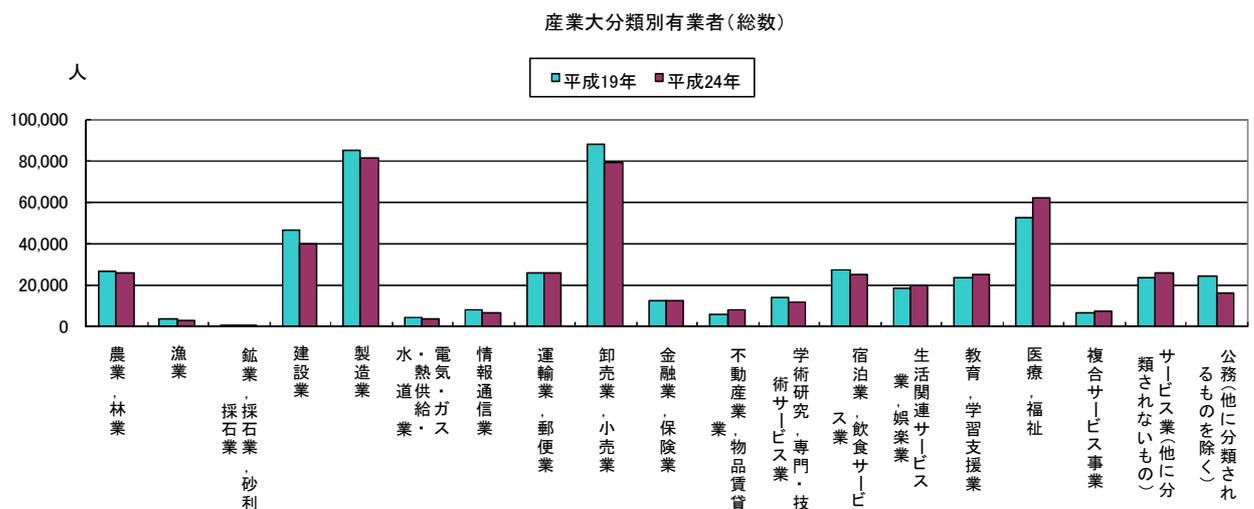
- 有業率は男性が66.9%で5年前に比べ2.7ポイントの低下、女性が48.1%で0.3ポイントの低下
- 年齢階級別の有業率は男性は「35～39歳」などで上昇するも、40歳から54歳までの各年齢階級などで低下、女性は「20～24歳」で低下するも、25歳から44歳までの各年齢階級で上昇し、M字カーブの谷の部分の部分が浅くなっている
- 有業率は全国平均が58.1%のところ、香川県は57.1%で全国第26位
- 夫婦共働き世帯の割合は全国平均が45.4%のところ、香川県は48.4%で全国第22位
- 育児をしている女性（25～44歳）の有業率は全国平均が52.4%のところ、香川県は62.3%で全国第16位
- 高齢者（60歳以上）の有業率は全国平均が30.9%のところ、香川県は31.8%で全国第15位



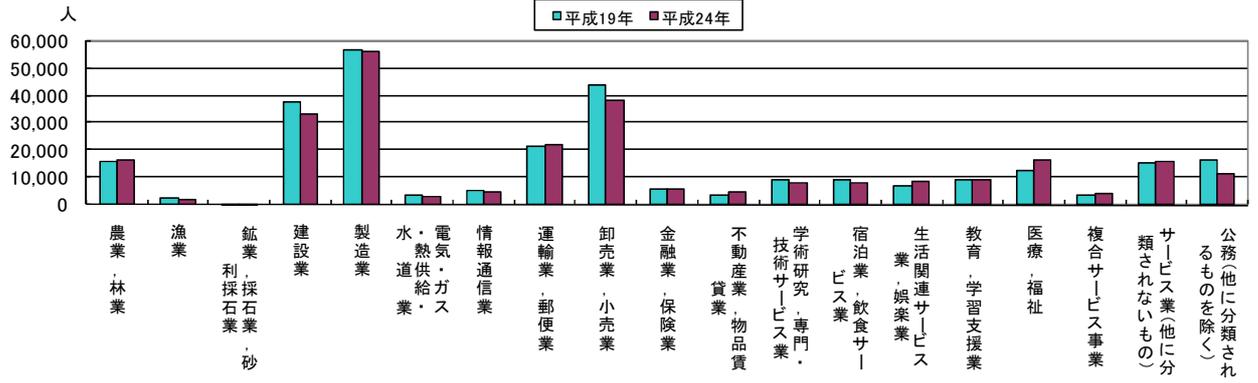


(2) 産業及び職業

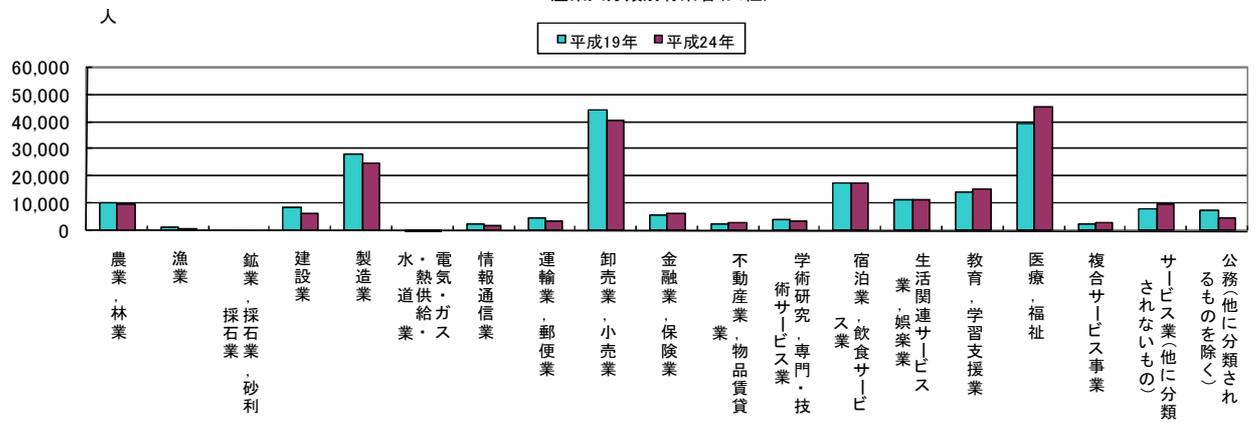
- 「医療、福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」などで増加、「卸売業、小売業」、「建設業」などで減少、男性は「卸売業、小売業」、「公務（その他に分類されるものを除く）」などで減少、女性は「卸売業、小売業」、「製造業」などで減少
- 「専門的・技術的職業従事者」、「サービス職業従事者」などで増加、「事務従事者」、「生産工程従事者」などで減少



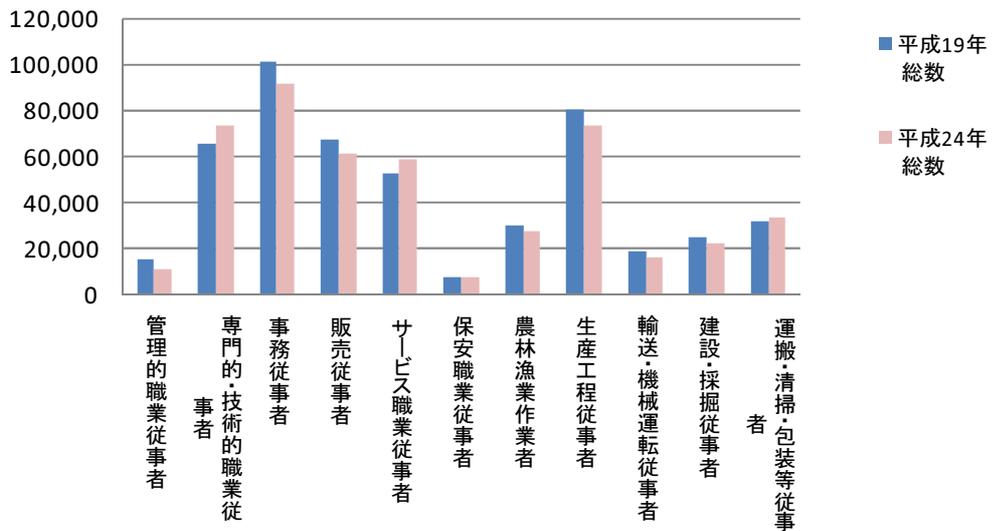
産業大分類別有業者(男性)



産業大分類別有業者(女性)



職業大分類別有業者数



3 雇用者

(1) 雇用形態

- 5年前に比べ「正規の職員・従業員」、「労働者派遣事業所の派遣職員」は減少、「パート」、「契約社員」、「嘱託」などは増加
- 「正規の職員・従業員」の雇用者（役員を除く）に占める割合は男性の「25～59歳」で8割以上、30歳から59歳までの各年齢階級で9割以上、女性は「25～29歳」で6割を超え、30歳から59歳までの各年齢階級では5割前後になっている
- 産業大分類別にみると「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」などで「パート」「アルバイト」の割合が高く、職業大分類別にみると「運輸・清掃・包装等従事者」、「サービス職業従事者」などで「パート」、「アルバイト」の割合が高い

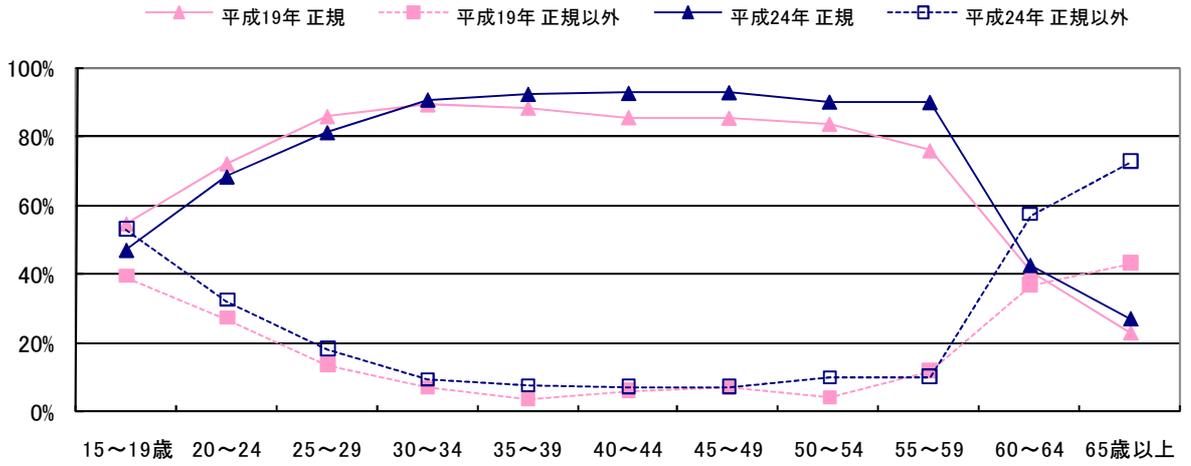
男女、雇用形態別雇用者(役員を除く)数

(人、%)

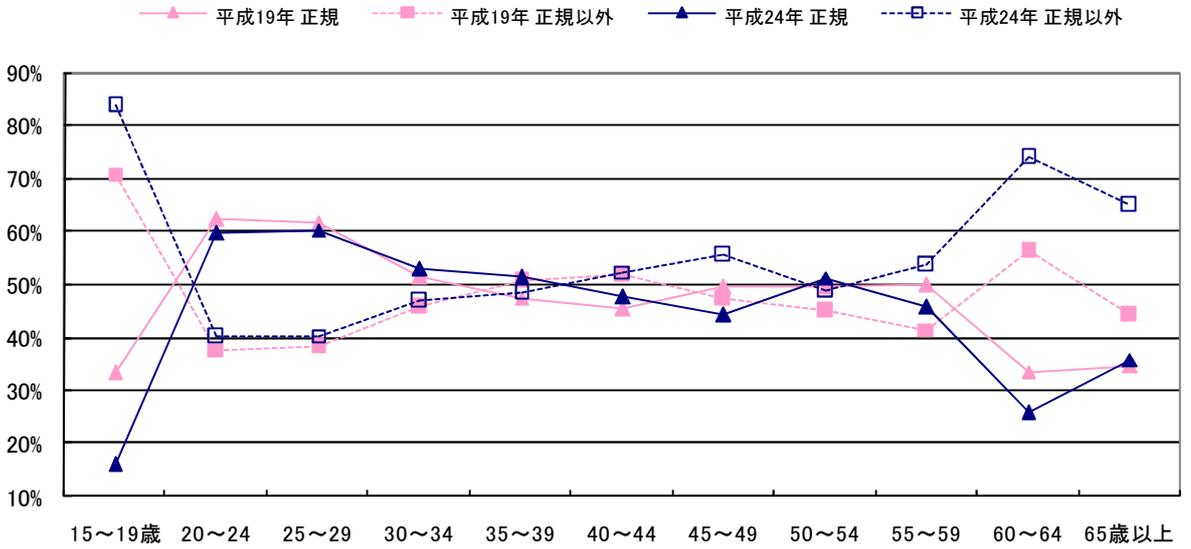
雇用形態 1)		雇用者 (役員を除く)	正規の職員・ 従業員	パート、ア ルバイト等 小計	パート	アルバイト	労働者派 遣事業所 の派遣社 員	契約社員	嘱託	その他	
平成 24年	総数	400,700	259,400	141,300	74,400	23,000	6,500	18,500	11,400	7,500	
	男性	211,700	170,400	41,300	8,700	11,700	2,800	9,400	6,300	2,400	
	女性	189,100	89,000	100,000	65,600	11,300	3,700	9,200	5,100	5,100	
平成 19年	総数	403,400	280,100	123,000	65,000	21,300	9,200	13,700	8,900	4,900	
	男性	217,300	183,800	33,400	6,600	10,700	3,200	6,100	4,300	2,500	
	女性	186,100	96,300	89,600	58,500	10,600	5,900	7,600	4,600	2,400	
割合	平成 24年	総数	100.0	64.7	35.3	18.6	5.7	1.6	4.6	2.8	1.9
		男性	100.0	80.5	19.5	4.1	5.5	1.3	4.4	3.0	1.1
		女性	100.0	47.1	52.9	34.7	6.0	2.0	4.9	2.7	2.7
	平成 19年	総数	100.0	69.4	30.5	16.1	5.3	2.3	3.4	2.2	1.2
		男性	100.0	84.6	15.4	3.0	4.9	1.5	2.8	2.0	1.2
		女性	100.0	51.7	48.1	31.4	5.7	3.2	4.1	2.5	1.3
増減 (増減率)	総数	△ 2,700 (△0.7%)	△ 20,700 (△7.4%)	18,300 (14.9%)	9,400 (14.5%)	1,700 (8.0%)	△ 2,700 (△29.3%)	4,800 (35.0%)	2,500 (28.1%)	2,600 (53.1%)	
	男性	△ 5,600 (△2.6%)	△ 13,400 (△7.3%)	7,900 (23.7%)	2,100 (31.8%)	1,000 (9.3%)	△ 400 (△12.5%)	3,300 (54.1%)	2,000 (46.5%)	△ 100 (△4.0%)	
	女性	3,000 (1.6%)	△ 7,300 (△7.6%)	10,400 (11.6%)	7,100 (12.1%)	700 (6.6%)	△ 2,200 (△37.3%)	1,600 (21.1%)	500 (10.9%)	2,700 (112.5%)	

1)「パート」、「アルバイト」等の雇用形態は勤め先での呼称による

男性、年齢階級、雇用形態別雇用者(役員を除く)割合



女性、年齢階級、雇用形態別雇用者(役員を除く)割合



男女、産業大分類、雇用形態別雇用者(役員を除く)割合

(%)

男女 産業	主な雇用形態 1)	平成24年						平成19年					
		雇用者 (役員を 除く)	うち 正規の職 員・従業	うち パート	うち アルバイ ト	うち 派遣社員	うち 契約社員	雇用者 (役員を 除く)	うち 正規の職 員・従業	うち パート	うち アルバイ ト	うち 派遣社員	うち 契約社員
総数 2)		100.0	64.7	18.6	5.7	1.6	4.6	100	69.4	16.1	5.3	2.3	3.4
農業、林業		100.0	57.1	22.2	3.2	0.0	1.6	100	65.1	25.6	7.0	0.0	-
漁業		100.0	57.1	14.3	14.3	-	-	100	77.8	11.1	11.1	-	0.0
鉱業、採石業、砂利採石業		100.0	100.0	-	-	-	-	100	100.0	-	-	-	-
建設業		100.0	80.8	5.6	5.6	0.8	2.6	100	83.3	4.1	6.9	0.3	2.5
製造業		100.0	75.3	14.5	2.2	1.5	4.7	100	79.5	11.9	1.2	3.4	2.0
電気・ガス・熱供給・水道業		100.0	85.7	2.9	-	-	2.9	100	97.5	-	-	2.5	-
情報通信業		100.0	69.5	6.8	3.4	5.1	10.2	100	75.7	4.1	1.4	8.1	9.5
運輸業、郵便業		100.0	74.7	8.4	3.8	2.5	8.0	100	72.9	10.8	6.7	1.7	5.4
卸売業、小売業		100.0	54.2	29.7	8.5	1.2	4.0	100	59.6	26.6	7.0	1.7	3.6
金融業、保険業		100.0	78.6	12.8	-	1.7	2.6	100	84.4	7.3	-	3.7	2.8
不動産業、物品賃貸業		100.0	52.2	19.6	8.7	-	15.2	100	51.4	16.2	8.1	-	24.3
学術研究、専門・技術サービス業		100.0	66.7	8.6	3.7	1.2	7.4	100	82.2	7.8	3.3	2.2	2.2
宿泊業、飲食サービス業		100.0	25.9	41.5	27.4	0.5	2.8	100	29.8	41.3	24.5	1.0	1.9
生活関連サービス業、娯楽業		100.0	42.2	31.1	14.1	1.5	5.2	100	49.3	26.1	9.0	3.0	8.2
教育、学習支援業		100.0	71.1	8.8	4.4	0.9	5.3	100	70.6	10.3	3.4	1.5	4.9
医療、福祉		100.0	65.7	21.3	1.7	1.4	3.8	100	72.1	17.9	1.2	1.6	2.3
複合サービス事業		100.0	74.3	12.9	0.0	-	8.6	100	77.4	14.5	1.6	1.6	3.2
サービス業(他に分類されないもの)		100.0	56.4	20.6	6.9	2.5	6.4	100	62.4	21.4	5.2	1.7	4.6
公務(他に分類されるものを除く)		100.0	81.4	3.7	1.2	0.6	3.1	100	83.3	2.5	4.2	0.8	1.3
男総数 2)		100.0	80.5	4.1	5.5	1.3	4.4	100	84.6	3.0	4.9	1.5	2.8
農業、林業		100.0	72.7	9.1	4.5	0.0	-	100	70.6	11.8	5.9	0.0	-
漁業		100.0	80.0	-	20.0	-	-	100	66.7	-	33.3	-	0.0
鉱業、採石業、砂利採石業		100.0	100.0	-	-	-	-	100	100.0	-	-	-	-
建設業		100.0	83.9	1.8	6.0	0.5	3.2	100	83.6	2.0	8.2	-	3.1
製造業		100.0	87.6	2.8	2.4	1.2	4.4	100	89.2	2.0	1.4	3.1	2.0
電気・ガス・熱供給・水道業		100.0	90.0	-	-	-	3.3	100	100.0	-	-	-	-
情報通信業		100.0	85.4	4.9	2.4	0.0	4.9	100	92.0	-	-	0.0	4.0
運輸業、郵便業		100.0	80.3	3.9	3.0	2.5	6.9	100	81.3	4.5	5.6	1.5	4.0
卸売業、小売業		100.0	76.3	6.7	9.0	1.0	4.7	100	82.1	4.8	7.7	0.6	3.0
金融業、保険業		100.0	94.1	-	-	-	2.0	100	94.5	-	-	-	1.8
不動産業、物品賃貸業		100.0	59.3	7.4	11.1	-	14.8	100	62.5	0.0	8.3	-	20.8
学術研究、専門・技術サービス業		100.0	81.3	0.0	2.1	-	6.3	100	90.7	-	1.9	1.9	1.9
宿泊業、飲食サービス業		100.0	47.4	12.3	33.3	-	3.5	100	52.5	8.2	34.4	1.6	3.3
生活関連サービス業、娯楽業		100.0	59.6	5.8	17.3	1.9	7.7	100	70.7	4.9	7.3	2.4	7.3
教育、学習支援業		100.0	83.0	2.3	6.8	0.0	2.3	100	82.9	2.4	3.7	0.0	2.4
医療、福祉		100.0	79.7	6.5	2.9	0.7	2.9	100	91.0	2.0	1.0	-	1.0
複合サービス事業		100.0	85.0	5.0	-	-	7.5	100	94.6	-	-	-	2.7
サービス業(他に分類されないもの)		100.0	72.7	5.0	5.8	1.7	7.4	100	76.4	6.6	4.7	0.0	2.8
公務(他に分類されるものを除く)		100.0	91.2	0.9	-	0.0	0.9	100	97.0	-	-	0.6	0.0
女総数 2)		100.0	47.1	34.7	6.0	2.0	4.9	100	51.7	31.4	5.7	3.2	4.1
農業、林業		100.0	48.8	29.3	2.4	-	2.4	100	61.5	34.6	7.7	-	-
漁業		100.0	50.0	50.0	-	-	-	100	71.4	14.3	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採石業		100.0	-	-	-	-	-	100	0.0	-	-	-	-
建設業		100.0	64.6	20.8	4.2	0.0	-	100	82.3	12.9	1.6	1.6	-
製造業		100.0	47.6	40.9	1.8	2.2	5.8	100	60.2	31.3	0.8	4.0	2.0
電気・ガス・熱供給・水道業		100.0	60.0	20.0	-	-	0.0	100	50.0	-	-	25.0	-
情報通信業		100.0	36.8	15.8	5.3	15.8	21.1	100	36.0	12.0	4.0	24.0	16.0
運輸業、郵便業		100.0	41.2	35.3	5.9	2.9	11.8	100	35.7	40.5	9.5	2.4	9.5
卸売業、小売業		100.0	35.8	48.6	8.4	1.4	3.4	100	39.8	45.8	6.3	2.6	4.2
金融業、保険業		100.0	66.7	22.7	-	3.0	1.5	100	70.9	14.5	-	7.3	3.6
不動産業、物品賃貸業		100.0	42.1	36.8	0.0	-	15.8	100	28.6	35.7	7.1	-	28.6
学術研究、専門・技術サービス業		100.0	48.5	21.2	6.1	3.0	9.1	100	69.4	19.4	5.6	2.8	2.8
宿泊業、飲食サービス業		100.0	18.2	52.6	25.3	0.6	2.6	100	20.5	55.5	20.5	0.0	1.4
生活関連サービス業、娯楽業		100.0	31.3	47.0	12.0	1.2	3.6	100	39.8	35.5	9.7	2.2	9.7
教育、学習支援業		100.0	63.6	12.9	2.9	0.7	7.1	100	62.3	15.6	3.3	1.6	5.7
医療、福祉		100.0	61.3	25.8	1.3	1.6	4.0	100	67.2	22.0	1.3	2.1	2.6
複合サービス事業		100.0	60.0	23.3	0.0	-	10.0	100	48.0	36.0	4.0	4.0	4.0
サービス業(他に分類されないもの)		100.0	32.5	44.6	8.4	3.6	4.8	100	38.8	44.8	6.0	3.0	6.0
公務(他に分類されるものを除く)		100.0	58.3	10.4	4.2	2.1	8.3	100	52.0	8.0	13.3	1.3	4.0

1) 「パート」、「アルバイト」等の雇用形態は勤め先での呼称による

2) 「分類不能の産業」を含む

男女、職業大分類、主な雇用形態別雇用者(役員を除く)の割合

(%,ポイント)

職業	年度	24年				19年				増減			
		雇用者(役員を除く)	うち 正規の職員・ 従業員	うち パート	うち アルバイト	雇用者総数 (役員を除く)	うち 正規の職員・ 従業員	うち パート	うち アルバイト	雇用者総数 (役員を除く)	うち 正規の職員・ 従業員	うち パート	うち アルバイト
総数 2)		100.0	64.7	18.6	5.7	100.0	69.4	16.1	5.3	0.0	△ 4.7	2.5	0.5
管理的職業従事者		100.0	91.7	4.2	-	100.0	97.8	-	-	0.0	△ 6.1	4.2	-
専門的・技術的職業従事者		100.0	77.5	8.9	1.8	100.0	82.6	7.8	0.9	0.0	△ 5.1	1.1	0.9
事務従事者		100.0	66.9	17.0	2.1	100.0	72.0	13.7	3.0	0.0	△ 5.1	3.3	△ 0.9
販売従事者		100.0	64.3	20.0	8.2	100.0	66.5	19.8	7.5	0.0	△ 2.2	0.2	0.8
サービス職業従事者		100.0	40.4	34.6	15.4	100.0	44.2	32.2	13.9	0.0	△ 3.8	2.5	1.5
保安職業従事者		100.0	77.8	2.8	6.9	100.0	83.1	2.6	3.9	0.0	△ 5.3	0.2	3.0
農林漁業従事者		100.0	60.3	19.0	3.2	100.0	67.9	17.0	5.7	0.0	△ 7.6	2.1	△ 2.5
生産工程従事者		100.0	72.8	16.0	3.2	100.0	76.4	13.7	2.2	0.0	△ 3.6	2.3	1.0
輸送・機械運転従事者		100.0	78.0	4.4	4.4	100.0	84.0	4.4	4.4	0.0	△ 6.0	△ 0.0	△ 0.0
建設・採掘従事者		100.0	81.9	2.8	7.6	100.0	83.4	1.7	8.6	0.0	△ 1.5	1.1	△ 0.9
運搬・清掃・包装等従事者		100.0	37.2	38.8	10.2	100.0	41.6	36.7	9.3	0.0	△ 4.5	2.2	0.9
男総数 2)		100.0	80.5	4.1	5.5	100.0	84.6	3.0	4.9	0.0	△ 4.1	1.1	0.6
管理的職業従事者		100.0	90.9	4.5	-	100.0	100.0	-	-	0.0	△ 9.1	4.5	-
専門的・技術的職業従事者		100.0	88.4	1.1	2.2	100.0	93.3	0.4	0.9	0.0	△ 4.8	0.7	1.3
事務従事者		100.0	85.4	1.8	2.1	100.0	91.5	1.4	1.1	0.0	△ 6.2	0.5	1.0
販売従事者		100.0	83.4	3.4	6.4	100.0	86.2	2.6	5.8	0.0	△ 2.7	0.8	0.6
サービス職業従事者		100.0	60.5	7.8	21.7	100.0	63.8	6.7	22.9	0.0	△ 3.3	1.1	△ 1.2
保安職業従事者		100.0	78.3	1.4	5.8	100.0	84.3	2.9	4.3	0.0	△ 6.0	△ 1.4	1.5
農林漁業従事者		100.0	75.0	7.1	7.1	100.0	70.8	4.2	8.3	0.0	4.2	3.0	△ 1.2
生産工程従事者		100.0	85.7	3.0	3.2	100.0	87.3	2.5	2.7	0.0	△ 1.6	0.5	0.5
輸送・機械運転従事者		100.0	77.7	4.5	4.5	100.0	85.3	4.0	4.0	0.0	△ 7.6	0.5	0.5
建設・採掘従事者		100.0	82.3	2.8	7.8	100.0	83.1	1.2	8.7	0.0	△ 0.9	1.7	△ 0.9
運搬・清掃・包装等従事者		100.0	59.0	16.0	9.0	100.0	61.2	11.6	11.6	0.0	△ 2.3	4.5	△ 2.6
女総数 2)		100.0	47.1	34.7	6.0	100.0	51.7	31.4	5.7	0.0	△ 4.7	3.3	0.3
管理的職業従事者		100.0	100.0	-	-	100.0	33.3	-	-	0.0	66.7	-	-
専門的・技術的職業従事者		100.0	69.8	14.2	1.6	100.0	75.0	13.3	1.3	0.0	△ 5.2	0.9	0.3
事務従事者		100.0	55.6	26.3	2.1	100.0	59.7	21.6	4.3	0.0	△ 4.1	4.7	△ 2.3
販売従事者		100.0	37.9	43.5	11.2	100.0	40.6	42.3	9.6	0.0	△ 2.7	1.2	1.6
サービス職業従事者		100.0	33.2	44.4	13.1	100.0	38.2	40.6	11.1	0.0	△ 4.9	3.8	2.1
保安職業従事者		100.0	50.0	25.0	0.0	100.0	71.4	14.3	0.0	0.0	△ 21.4	10.7	0.0
農林漁業従事者		100.0	51.4	28.6	-	100.0	65.5	27.6	6.9	0.0	△ 14.1	1.0	△ 6.9
生産工程従事者		100.0	35.8	53.1	3.1	100.0	48.7	41.5	1.0	0.0	△ 12.9	11.6	2.1
輸送・機械運転従事者		100.0	100.0	-	-	100.0	25.0	0.0	25.0	0.0	75.0	-	△ 25.0
建設・採掘従事者		100.0	66.7	0.0	-	100.0	100.0	0.0	-	0.0	△ 33.3	0.0	-
運搬・清掃・包装等従事者		100.0	14.3	63.9	11.6	100.0	20.1	64.2	6.7	0.0	△ 5.9	△ 0.2	4.8

1) 「パート」、「アルバイト」等の雇用形態は勤め先での呼称による

2) 「分類不能の産業」を含む

(2) 雇用の年間就業日数・週間就業時間

- 男性雇用者（会社などの役員を含む）の約6割、女性雇用者の約4割が「250日以上」就業者
- 週間就業時間は「200日未満」では「43～45時間」を除いて22時間以上の各階級の割合が低下、「250日以上」では45時間以下の各階級の割合が概ね上昇

男女、年間就業日数別雇用者数及び割合

(人、%)

	平成24年				平成19年				増減			
	総数 1)	200日未満	200～249日	250日以上	総数 1)	200日未満	200～249日	250日以上	総数 1)	200日未満	200～249日	250日以上
総数(人数)	427,200	66,500	141,500	215,800	436,000	62,300	144,900	226,000	△ 8,800	4,200	△ 3,400	△ 10,200
男	232,100	24,200	71,000	135,300	241,100	22,300	75,000	142,300	△ 9,000	1,900	△ 4,000	△ 7,000
女	196,100	42,400	70,400	80,600	194,900	40,100	69,900	83,700	1,200	2,300	500	△ 3,100
総数(割合)	100.0	15.6	33.1	50.5	100.0	14.3	33.2	51.8	0.0	1.3	△ 0.1	△ 1.3
男	100.0	10.4	30.6	58.3	100.0	9.2	31.1	59.0	0.0	1.2	△ 0.5	△ 0.7
女	100.0	21.6	35.9	41.1	100.0	20.6	35.9	42.9	0.0	1.0	0.0	△ 1.8

1) 総数 雇用者(会社などの役員を含む)

週間就業時間階級別雇用者数

(人、%)

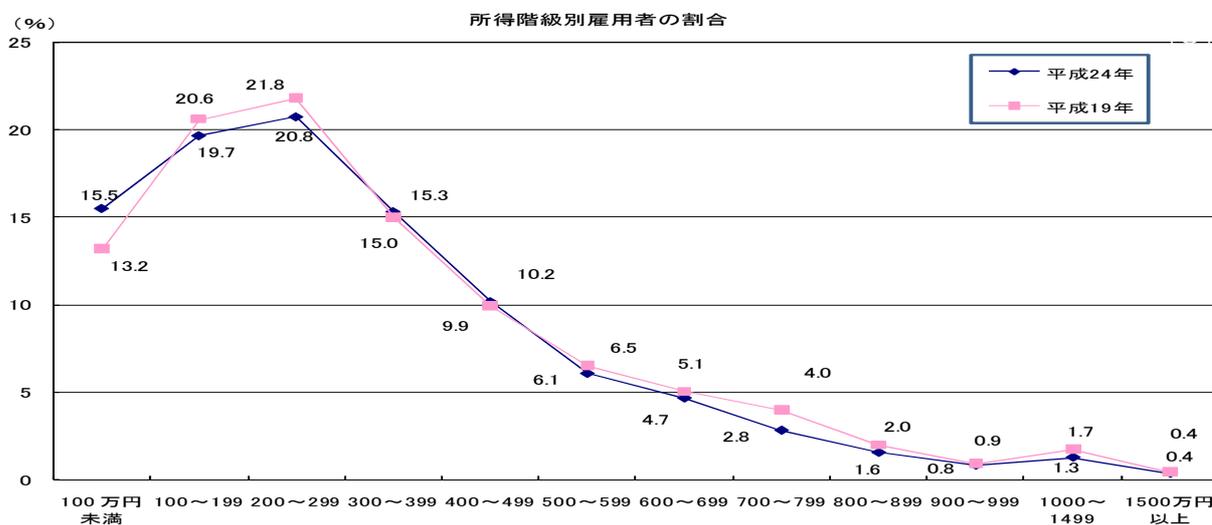
週間就業時間	実数						割合					
	200日未満 (規則的就業のみ)		200～249日		250日以上		200日未満 (規則的就業のみ)		200～249日		250日以上	
	平成24年	平成19年	平成24年	平成19年	平成24年	平成19年	平成24年	平成19年	平成24年	平成19年	平成24年	平成19年
総数	46,100	43,100	141,500	144,900	215,800	226,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
15時間未満	8,900	7,100	2,300	1,700	2,200	1,800	19.3	16.5	1.6	1.2	1.0	0.8
15～19	7,000	4,600	3,000	2,000	1,400	1,600	15.2	10.7	2.1	1.4	0.6	0.7
20～21	5,100	4,000	4,000	4,300	2,400	1,200	11.1	9.3	2.8	3.0	1.1	0.5
22～29	8,200	8,600	11,500	8,800	5,700	5,100	17.8	20.0	8.1	6.1	2.6	2.3
30～34	3,800	5,100	9,800	9,100	4,900	4,300	8.2	11.8	6.9	6.3	2.3	1.9
35～42	6,600	7,400	60,400	62,100	60,700	60,800	14.3	17.2	42.7	42.9	28.1	26.9
43～45	2,300	1,500	17,700	17,900	26,900	27,300	5.0	3.5	12.5	12.4	12.5	12.1
46～48	1,600	1,700	9,700	14,900	32,800	38,200	3.5	3.9	6.9	10.3	15.2	16.9
49～59	1,500	1,600	15,700	17,000	44,100	49,200	3.3	3.7	11.1	11.7	20.4	21.8
60時間以上	900	1,200	7,100	6,800	34,400	36,100	2.0	2.8	5.0	4.7	15.9	16.0

1) 「会社などの役員」を含む

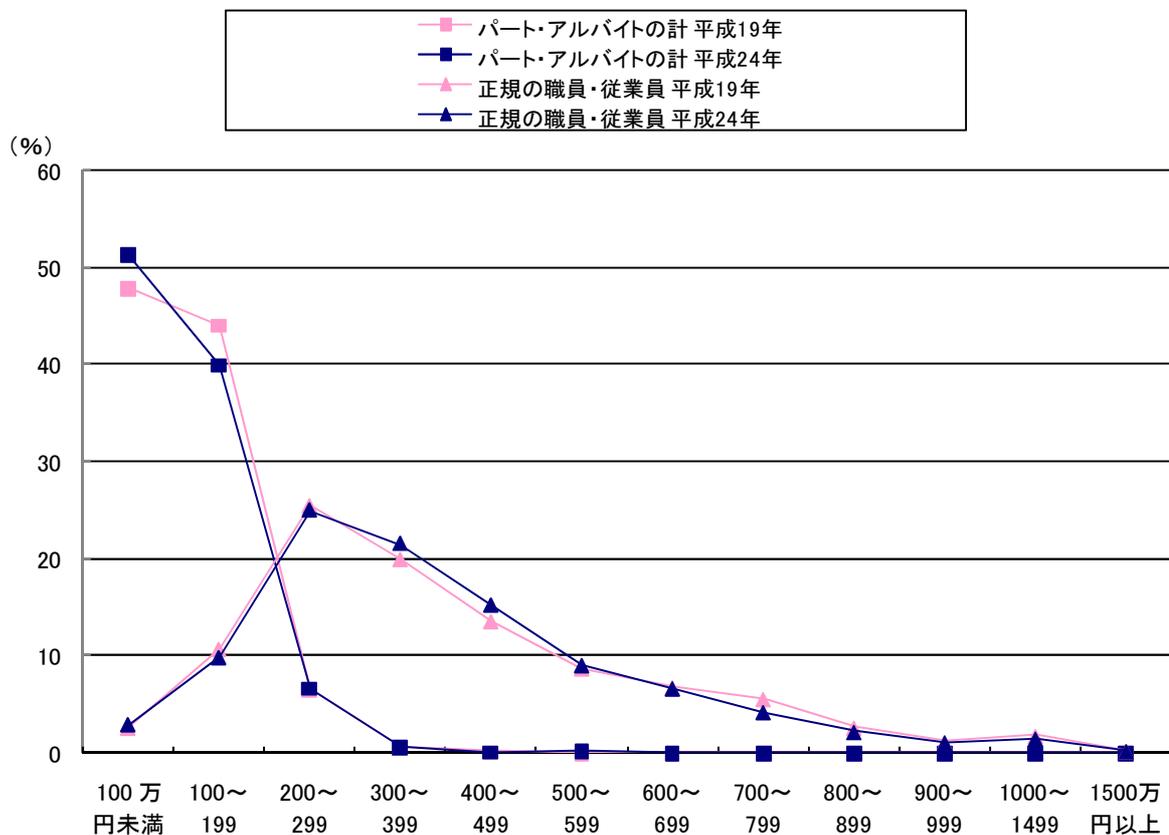
(3) 雇員の所得（主な仕事からの年間収入）

○ 500万円以上の各所得階級の割合が低下

○ 「パート」及び「アルバイト」の約9割が所得200万円未満



主な雇用形態、所得階級別雇員の割合



4 就業異動

(1) 過去5年間に前職を辞めた離職者(転職就業者及び離職非就業者)の状況

- 離職者は減少、このうち、転職就業者は減少、離職非就業者は増加
- 離職者の割合は男性では「55～64歳」が最も多く、女性では「25～34歳」が最も多い
- 離職理由は55歳以上では「定年のため」、「病気・高齢のため」が多く、25～44歳では「出産・育児のため」、「労働条件が悪かったため」、「雇用契約の満了のため」が多い

男女別過去5年間に前職を辞めた15歳以上人口

(人、%、ポイント)

	平成24年	平成19年	増減	増減率
総数	160,000	164,900	△ 4,900	△ 3.0
男	72,900	75,600	△ 2,700	△ 3.6
女	87,100	89,300	△ 2,200	△ 2.5

男女別過去5年間の転職就業者数及び割合

(人、%、ポイント)

		平成24年	平成19年	増減	増減率
有業者	総数	489,100	506,300	△ 17,200	△ 3.4
	男	273,500	285,800	△ 12,300	△ 4.3
	女	215,600	220,500	△ 4,900	△ 2.2
転職就業者	総数	84,200	89,900	△ 5,700	△ 6.3
	男	40,300	46,300	△ 6,000	△ 13.0
	女	43,900	43,700	200	0.5
	総数(割合)	17.2	17.8	△ 0.5	
	男	14.7	16.2	△ 1.5	
	女	20.4	19.8	0.5	

男女別過去5年間の離職非就業者数及び割合

(人、%、ポイント)

		平成24年	平成19年	増減	増減率
無業者	総数	367,900	360,300	7,600	2.1
	男	135,100	124,900	10,200	8.2
	女	232,800	235,500	△ 2,700	△ 1.1
離職非就業者	総数	75,800	75,000	800	1.1
	男	32,600	29,300	3,300	11.3
	女	43,200	45,600	△ 2,400	△ 5.3
	総数(割合)	20.6	20.8	△ 0.2	
	男	24.1	23.5	0.7	
	女	18.6	19.4	△ 0.8	

男女、年齢階級別過去5年間の離職者

(人、%)

年齢	男女	実数			割合		
		総数	男	女	総数	男	女
総数		160,000	72,900	87,100	100.0	100.0	100.0
15～24歳		10,400	5,300	5,000	6.5	7.3	5.7
25～34		34,800	13,200	21,500	21.8	18.1	24.7
35～44		30,400	10,300	20,100	19.0	14.1	23.1
45～54		18,900	6,700	12,200	11.8	9.2	14.0
55～64		35,900	19,600	16,300	22.4	26.9	18.7
65歳以上		29,600	17,800	11,800	18.5	24.4	13.5

年齢階級別過去5年間の前職の離職理由

(人)

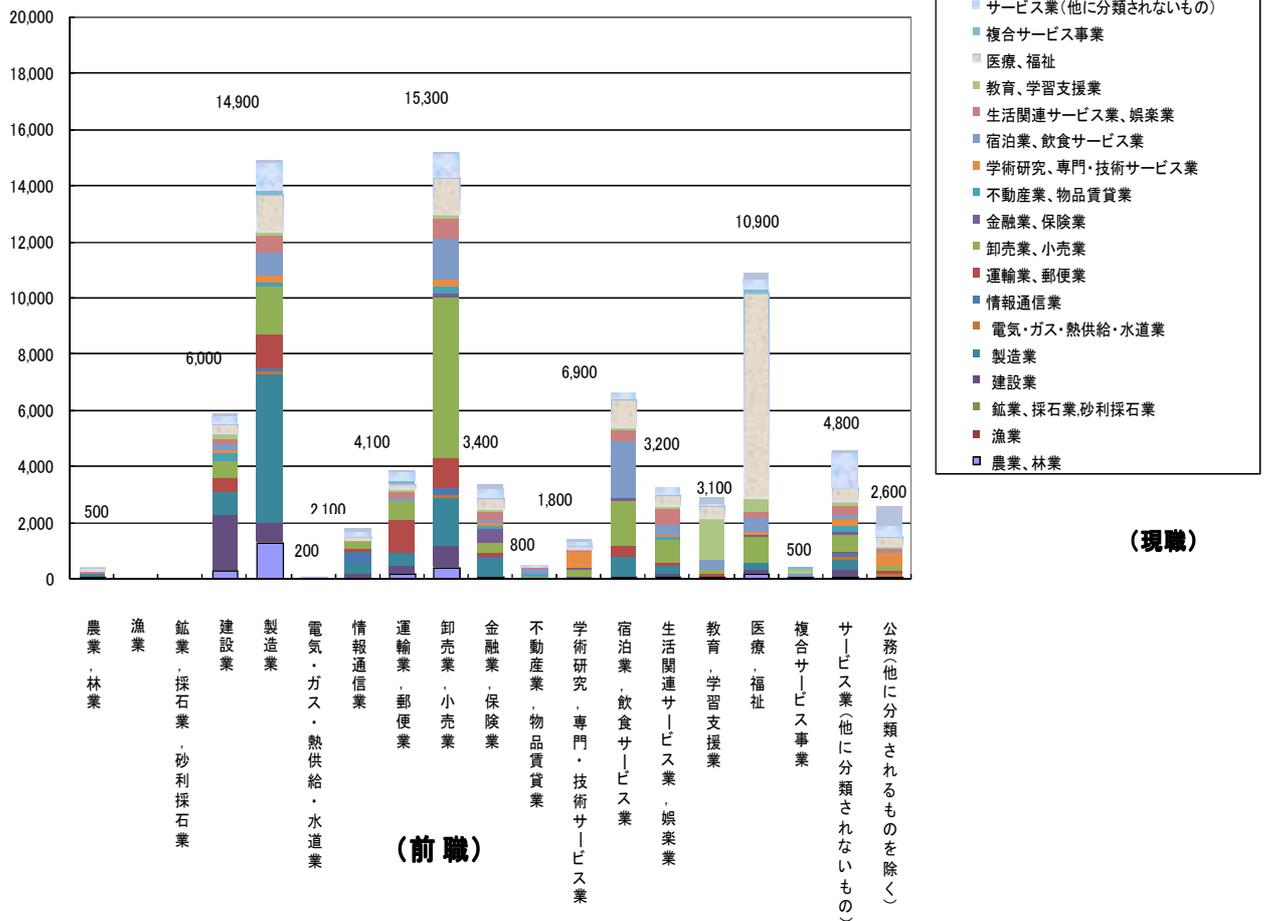
前職の離職理由 年齢	総数	会社倒産・事業所閉鎖のため	人員整理・勤怠退職のため	事業不振や先行き不安のため	定年のため	雇用契約の満了のため	収入が少なかったため	労働条件が悪かったため	結婚のため	出産・育児のため	介護・看護のため	病気・高齢のため	自分に向かない仕事だった	一時的に休んだ仕事だから	家族の転職・転勤又は事業所の移転のため	その他
総数	160,000	10,200	6,800	5,800	20,100	13,400	7,000	12,600	4,400	9,300	4,300	19,200	7,200	5,400	2,800	30,400
15～24歳	10,400	600	200	300	-	300	800	2,200	700	500	-	0	1,100	1,100	0	2,500
25～34	34,800	1,600	1,100	1,200	-	2,500	2,400	3,700	2,300	6,000	200	1,100	2,500	1,500	700	8,100
35～44	30,400	2,100	1,300	1,700	-	3,500	1,900	3,400	1,200	2,700	400	1,500	1,700	1,300	900	6,900
45～54	18,900	1,900	1,600	1,200	-	1,400	1,100	2,200	200	0	1,000	1,700	1,000	600	500	4,400
55～64	35,900	2,800	2,200	900	12,900	2,200	600	900	-	0	1,900	4,400	800	400	500	5,300
65歳以上	29,600	1,300	600	500	7,200	3,500	200	200	-	-	800	10,400	200	600	100	3,300

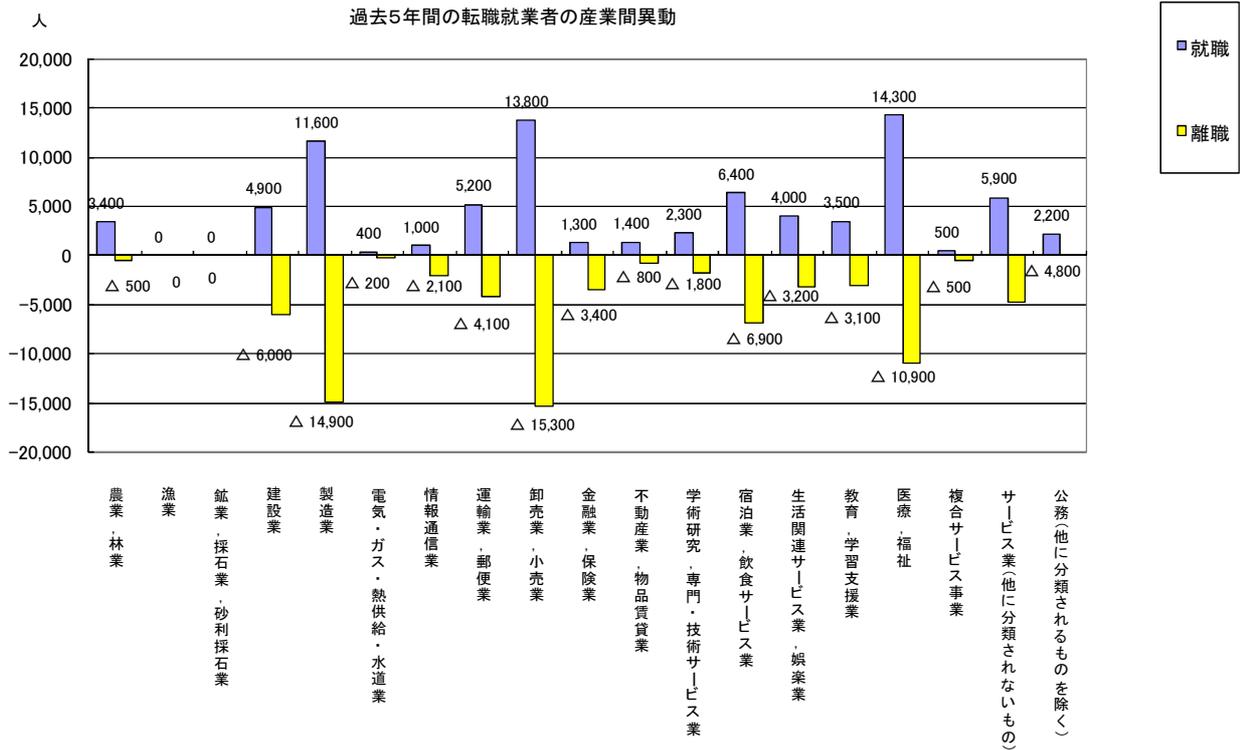
(2) 産業間異動

- 「卸売業、小売業」、「製造業」、「医療、福祉」からの異動が多く、同一産業内での転職の割合が高い
- 産業間異動は「医療、福祉」、「農業、林業」などで転入超過、「製造業」、「金融業、保険業」などで転出超過

過去5年間の転職就業者にみる産業間異動

(人)



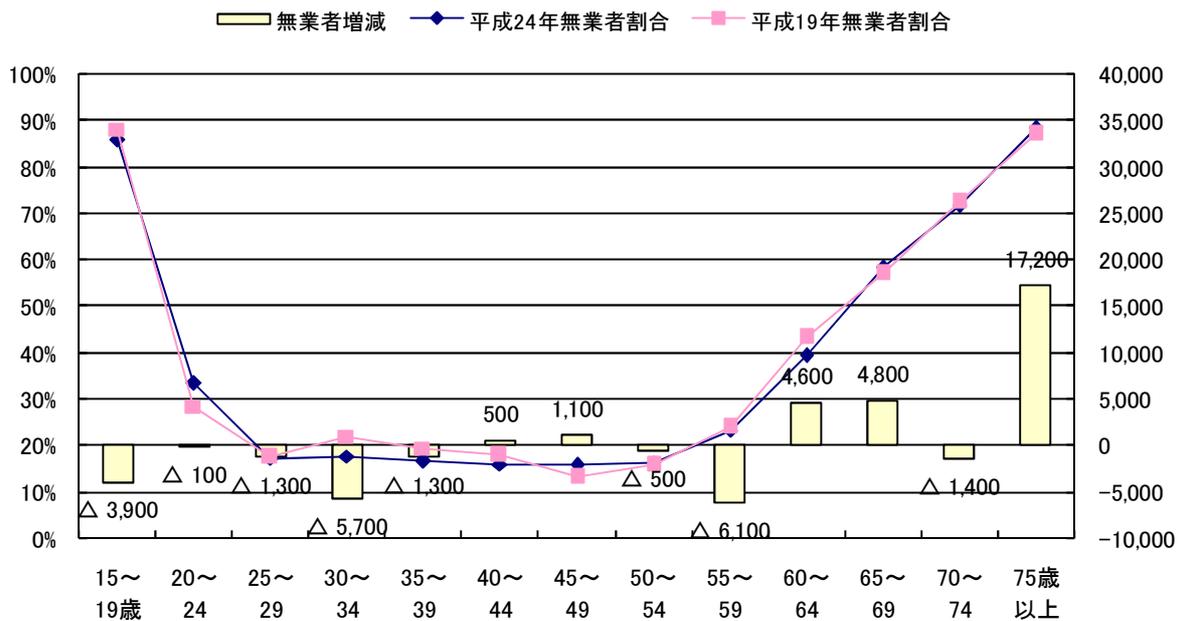


5 無業者

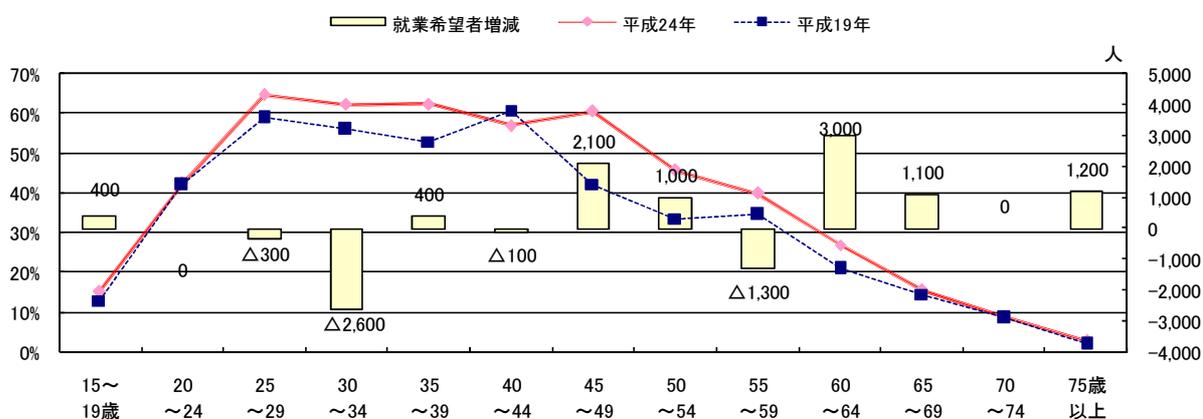
○ 無業者の割合は全般的に低下

○ 無業者で就業を希望していない者のうち 25～44 歳までの者の理由は「出産・育児のため」が最も多く、「45～54 歳」までの者の理由は「病気・けがのため」が最も多い

年齢階級別無業者数の増減及び無業者



無業者のうちの就業希望者数の増減及び割合



年齢別・非就業理由別の非就業者数と割合

(人)

実数	15~24歳	25~34	35~44	45~54	55~64	65歳以上	計
出産・育児のため	500	3,100	2,600	0	-	-	6,300
※介護・看護のため	-	100	100	900	2,900	2,100	6,100
※家事	100	500	1,100	1,300	3,600	2,700	9,200
通学のため	37,400	900	100	0	0	0	38,500
病気・けがのため	300	500	1,800	2,100	6,900	14,000	25,700
高齢のため	-	-	-	200	4,600	149,900	154,700
※学校以外で勉強	600	-	-	0	-	100	700
※ボランティア活動	-	0	-	300	400	1,800	2,600
※自信がない	200	100	400	400	1,700	3,200	6,100
その他	200	500	1,000	1,400	4,900	5,000	13,100
特に理由はない	1,200	800	1,700	1,800	9,000	12,900	27,400
計	40,600	6,600	8,800	8,600	33,900	192,100	290,700
割合	15~24歳	25~34	35~44	45~54	55~64	65歳以上	計
出産・育児のため	1.2%	47.0%	29.5%	0.0%	-	-	2.2%
※介護・看護のため	-	1.5%	1.1%	10.5%	8.6%	1.1%	2.1%
※家事	0.2%	7.6%	12.5%	15.1%	10.6%	1.4%	3.2%
通学のため	92.1%	13.6%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	13.2%
病気・けがのため	0.7%	7.6%	20.5%	24.4%	20.4%	7.3%	8.8%
高齢のため	-	-	-	2.3%	13.6%	78.0%	53.2%
※学校以外で勉強	1.5%	-	-	0.0%	-	0.1%	0.2%
※ボランティア活動	-	-	-	3.5%	1.2%	0.9%	0.9%
※自信がない	0.5%	1.5%	4.5%	4.7%	5.0%	1.7%	2.1%
その他	0.5%	7.6%	11.4%	16.3%	14.5%	2.6%	4.5%
特に理由はない	3.0%	12.1%	19.3%	20.9%	26.5%	6.7%	9.4%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※介護・看護のため⇒家族の介護・看護のため
 家事⇒家事(出産・育児・介護・看護以外)のため
 学校以外で勉強⇒学校以外で進学や資格取得などの勉強をしている
 ボランティア活動⇒ボランティア活動に従事している
 自信がない⇒仕事をする自信がない

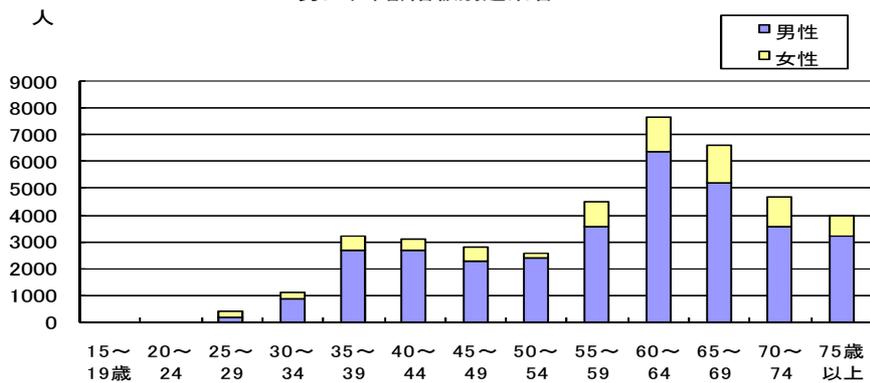
6 起業者（現在の事業を自ら起こした者）

- 起業者の81.9%が男性、女性は17.8%
- 男性は「60～64歳」が最も多く、女性は「65～69歳」が最も多い

男女、年齢階級別起業者数

年齢階級別	起業者総数		自営業主の起業者			会社などの役員の起業者			
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	
20～24	-	-	-	-	-	-	-	-	
25～29	400	200	200	400	200	200	-	-	
30～34	1,100	900	200	1,000	900	100	100	0	
35～39	3,100	2,700	500	2,500	2,100	500	600	600	
40～44	3,100	2,700	400	2,200	2,000	200	900	700	
45～49	2,800	2,300	500	2,400	1,900	500	400	400	
50～54	2,700	2,400	200	1,800	1,500	200	900	900	
55～59	4,600	3,600	900	2,900	2,200	700	1,700	1,400	
60～64	7,700	6,400	1,300	5,700	4,600	1,100	2,000	1,800	
65～69	6,500	5,200	1,400	4,900	3,800	1,200	1,600	1,400	
70～74	4,600	3,600	1,100	3,000	2,300	800	1,600	1,300	
75歳以上	4,900	4,200	800	3,700	3,200	600	1,200	1,000	
計	41,500	34,000	7,400	30,500	24,500	5,900	11,000	9,500	
割合	100.0%	81.9%	17.8%	100.0%	80.3%	19.3%	100.0%	86.4%	13.6%

男女、年齢階級別起業者



7 初職就業時の雇用形態と初職継続者

- 「平成19年10月～24年9月」に初職に就いた者の約4割が非正規

平成24年9月までの5年間に初職についた人

初職の従業上の地位、雇用形態	総数	現職が初職	現職が初職の割合
自営業主	2,200	2,200	100.0%
家族従業者	400	400	100.0%
会社などの役員	300	300	100.0%
正規の職員・従業員	34,200	28,000	81.9%
パート・アルバイト	15,500	12,000	77.4%
労働者派遣事業所の派遣社員	1,000	600	60.0%
契約社員	2,500	2,300	92.0%
嘱託・その他	2,300	2,000	87.0%
計	59,100	47,800	80.9%
(うち非正規の就業者)	(21,900)	(17,000)	77.6%
(「計」に占める割合)	(37.1%)	(35.6%)	

8 香川県の就業構造

都道府県別有業率－平成19年，24年－

都道府県	(%)		都道府県	(%)	
	平成24年	平成19年		平成24年	平成19年
全国	58.1	59.8	三重県	59.0	60.7
北海道	54.7	55.5	滋賀県	60.2	61.8
青森県	55.7	57.2	京都府	56.5	58.4
岩手県	57.4	59.4	大阪府	56.0	57.0
宮城県	57.3	58.4	兵庫県	54.5	56.7
秋田県	54.2	56.7	奈良県	53.2	55.0
山形県	58.1	59.3	和歌山県	54.5	55.7
福島県	56.1	59.4	鳥取県	57.5	60.2
茨城県	58.3	60.8	島根県	58.0	58.5
栃木県	59.3	62.0	岡山県	56.7	58.5
群馬県	59.7	60.4	広島県	57.0	58.8
埼玉県	59.2	61.0	山口県	54.8	56.7
千葉県	58.9	60.3	徳島県	54.3	55.6
東京都	62.5	63.5	香川県	57.1	58.4
神奈川県	59.4	61.6	愛媛県	55.0	56.6
新潟県	57.9	60.0	高知県	55.7	56.4
富山県	59.8	62.4	福岡県	55.7	57.5
石川県	60.1	62.2	佐賀県	58.9	59.3
福井県	61.4	62.6	長崎県	54.6	55.3
山梨県	59.5	61.5	熊本県	56.5	57.6
長野県	60.2	63.2	大分県	55.5	57.4
岐阜県	59.7	61.4	宮崎県	57.2	57.8
静岡県	60.3	63.6	鹿児島県	55.5	56.5
愛知県	61.4	64.2	沖縄県	56.2	56.6

都道府県別夫婦共働き世帯の割合－平成19年，24年－

都道府県	(%)		都道府県	(%)	
	平成24年	平成19年		平成24年	平成19年
全国	45.4	46.4	三重県	49.0	49.4
北海道	40.6	40.0	滋賀県	47.6	49.3
青森県	48.6	49.7	京都府	43.9	44.6
岩手県	50.8	53.7	大阪府	39.8	38.9
宮城県	46.2	46.6	兵庫県	39.3	42.1
秋田県	49.6	51.4	奈良県	39.1	38.3
山形県	57.4	58.6	和歌山県	44.4	45.0
福島県	47.8	53.0	鳥取県	52.7	54.8
茨城県	46.7	48.9	島根県	54.7	55.1
栃木県	49.4	51.9	岡山県	47.5	48.0
群馬県	51.0	51.0	広島県	45.9	46.4
埼玉県	43.7	44.7	山口県	43.6	45.9
千葉県	42.4	43.0	徳島県	47.3	49.2
東京都	44.0	44.4	香川県	48.4	49.2
神奈川県	41.4	41.8	愛媛県	45.7	45.2
新潟県	53.6	55.5	高知県	49.6	49.3
富山県	53.9	57.5	福岡県	42.9	43.8
石川県	55.0	57.8	佐賀県	53.1	52.9
福井県	58.8	59.9	長崎県	47.1	45.5
山梨県	52.5	54.1	熊本県	50.5	50.2
長野県	53.9	55.9	大分県	45.1	47.2
岐阜県	50.9	52.6	宮崎県	50.8	49.4
静岡県	50.1	53.5	鹿児島県	48.3	48.2
愛知県	47.3	49.5	沖縄県	44.9	43.1

25～44歳の育児をしている女性の
都道府県別有業率－平成24年－

都道府県	(%)		都道府県	(%)	
	育児をして いる者の有 業率	育児をして いる者の有 業率		都道府県	平成24年
全国	52.4	58.3	三重県	32.4	31.6
北海道	48.2	50.1	滋賀県	31.5	31.5
青森県	66.3	52.4	京都府	30.7	31.7
岩手県	64.3	46.7	大阪府	28.8	29.4
宮城県	53.0	43.2	兵庫県	27.4	27.0
秋田県	68.0	46.8	奈良県	26.6	27.4
山形県	72.5	53.0	和歌山県	30.4	29.0
福島県	56.8	71.8	鳥取県	30.9	31.2
茨城県	53.6	74.8	島根県	33.0	30.2
栃木県	54.5	56.7	岡山県	30.3	30.4
群馬県	61.9	52.7	広島県	30.5	30.5
埼玉県	46.4	51.0	山口県	30.1	30.0
千葉県	46.7	61.8	徳島県	29.7	27.6
東京都	50.0	62.3	香川県	31.8	30.9
神奈川県	41.1	55.0	愛媛県	29.0	29.5
新潟県	65.1	66.7	高知県	30.8	29.0
富山県	68.3	52.5	福岡県	28.1	27.3
石川県	68.2	64.0	佐賀県	32.6	30.8
福井県	72.1	60.6	長崎県	28.1	24.7
山梨県	60.8	65.9	熊本県	30.0	27.5
長野県	59.3	56.1	大分県	29.8	29.5
岐阜県	54.1	66.9	宮崎県	31.1	29.2
静岡県	53.0	59.7	鹿児島県	29.9	28.5
愛知県	51.0	62.5	沖縄県	25.4	22.7

都道府県別有業率(60歳以上)－平成19年，24年－

都道府県	(%)		都道府県	(%)	
	平成24年	平成19年		平成24年	平成19年
全国	30.9	30.7	三重県	32.4	31.6
北海道	27.9	24.8	滋賀県	31.5	31.5
青森県	30.8	28.1	京都府	30.7	31.7
岩手県	30.9	31.6	大阪府	28.8	29.4
宮城県	28.9	25.6	兵庫県	27.4	27.0
秋田県	27.6	26.4	奈良県	26.6	27.4
山形県	31.1	28.9	和歌山県	30.4	29.0
福島県	29.2	28.7	鳥取県	30.9	31.2
茨城県	30.8	31.0	島根県	33.0	30.2
栃木県	32.3	33.1	岡山県	30.3	30.4
群馬県	32.5	31.4	広島県	30.5	30.5
埼玉県	31.6	33.1	山口県	30.1	30.0
千葉県	31.6	32.1	徳島県	29.7	27.6
東京都	34.1	35.3	香川県	31.8	30.9
神奈川県	30.8	30.8	愛媛県	29.0	29.5
新潟県	30.9	29.3	高知県	30.8	29.0
富山県	32.8	32.6	福岡県	28.1	27.3
石川県	32.1	32.5	佐賀県	32.6	30.8
福井県	34.1	33.3	長崎県	28.1	24.7
山梨県	36.0	35.6	熊本県	30.0	27.5
長野県	36.3	36.8	大分県	29.8	29.5
岐阜県	33.3	32.8	宮崎県	31.1	29.2
静岡県	34.4	34.8	鹿児島県	29.9	28.5
愛知県	32.5	35.0	沖縄県	25.4	22.7